

会 議 録

会 議 名	第 2 4 期小金井市公民館企画実行委員の会議 第 2 回		
事 務 局	公民館 東分館		
開 催 日 時	平成 2 8 年 9 月 6 日 (火) 午前 1 0 時～ 1 2 時		
開 催 場 所	公民館東分館 集会室 A・B		
出 席 委 員	生形委員 柏倉委員 川上委員 熊野委員 嵯峨山委員 若井委員		
欠 席 委 員	なし		
事 務 局 員	鈴木分館長 星副分館長 杉山		
傍 聴 の 可 否	可	傍聴者数	なし
傍聴不可・一部不可 の場合は、その理由			
会 議 次 第	<p>議 題</p> <p>(1) 報告事項</p> <p>①第 3 3 期小金井市公民館運営審議会報告</p> <p>②終了事業の報告</p> <p>・成人学校 親子対象伝統文化体験講座「光る土の謎 丸い壁?! どろだんごを磨こう」</p> <p>(2) 審議事項</p> <p>①事業の進捗状況 (確認等)</p> <p>ア 少年教育事業「ひがし子ども囲碁教室」</p> <p>イ 高齢者学級「くりのみ学級」</p> <p>ウ 市民講座「わがまち歴史散歩～人物・街道・商い～」</p> <p>エ 成人学校「野川の下流域を巡る」</p> <p>オ 成人学校 親子対象伝統文化体験講座「親子で楽しむ木工教室」</p> <p>カ 成人学校「想像力を高めて『その時』に備える防災実践講座」</p> <p>キ 成人学校「手書きを楽しむ一年賀状一」</p> <p>ク 成人学校「奥多摩むかしみち」</p> <p>②企画検討する事業</p> <p>ア 市民講座「やさしく学ぶ日本経済と暮らし (仮題)」</p> <p>イ 子育て世代対象講座</p> <p>ウ コンサート</p> <p>(3) そのほか</p> <p>・月刊こうみんかん 11 月号への委員紹介記事の原稿依頼について</p>		

- ・ 野外研修事業に係わる実地踏査の旅費等について
 - ・ 企画実行委員の会議録について
 - ・ 市民講座と成人学校等の違いについて（資料配付）
- (4) 次回日程及び今後の諸日程について
10月4日（火）午前10時から正午 集会室A・B

会議内容（要旨記録）

司会進行：生形委員

（１）報告事項

①第３３期小金井市公民館運営審議会報告

- ・８月は公民館運営審議会の開催がなかった。（事務局）

②終了事業の報告

- ・成人学校 親子対象伝統文化体験講座「光る土の謎 丸い壁?! だんごを磨こう」
- ・実際見て素晴らしい講座と思った。また、先生が事前準備していただいたお蔭で、より運営がスムーズだった。
- ・親と子を離して運営したのが良かった。
- ・夏休みの自由研究のための企画として９組１９人の応募があり満席の状況で、参加者も職員も新しい発見があった。

（２）審議事項

①事業の進捗状況（確認等）

ア 少年教育事業「ひがし子ども囲碁教室」

- ・今年の４月から来年の３月までの土曜の午前に５０回から５２回を集会室で実施している。名簿上は４１人で実際毎回１５人から２０人ほどが参加している。講師は、小金井うろの会
- ・この教室の影響から４～５人の父母が囲碁を始めた。

イ 高齢者学級「くりのみ学級」

- ・全２０回の学級で前半は鈴木分館長が担当していたが、後半は星副分館長が担当することになった。
- ・材料等実費負担のある回について、確認した。講座の内容で随時相談することとした。
- ・１０月１４日の野田市歴史散歩の現地踏査を９月１２日行うが、若井委員と星副分館長で行くことになった。また、１１月１１日の代々木上原駅周辺の散策の現地踏査は、９月１５日に柏倉委員と星副分館長とで行くことになった。
- ・９月１６日は市内の結城座を見学するが、スリッパを忘れないようお願いしたい。
- ・学級参加者からスピーカーをなるべく使ってほしいと参加者より言われたので、対応をお願いしたい。

ウ 市民講座「わがまち歴史散歩～人物・街道・商い～」

- ・１０月から１月にかけて４回の歴史散歩講座で９月２５日が応募締め切りのため、２６日午前１１時に事務所で抽選会をすることになった。立会いは若井委員
- ・担当委員は、柏倉委員（１／１４未定）、熊野委員（１０／８欠）、嵯峨山委員、若井委員
- ・１２月１０日はマイクロバスでの野外研修のためバス定員があるので、委員の参加人員を調整させていただきたいと事務局から話があった。

エ 成人学校「野川の下流域を巡る」

- ・１０月と１１月にかけて２回実施する野外講座で、９月３０日が応募締め切りのため、抽選は１０月４日の企画実行委員の会議の後に行うことになった。
- ・同講座では、参加者が道路で隊列が長くないことを確認した。担当委員は、柏倉委員（１０月のみ）、川上委員、熊野委員、嵯峨山委員、若井委員

オ 成人学校 親子対象伝統文化体験講座「親子で楽しむ木工教室」

- ・10月23日の日曜に行うが、今の小学生は土日も塾等で忙しいので応募がどうい
う状況になるか気になる。東小学校にもチラシを配布した。当日は電動ノコギ
リを使ってストラップづくりを行う。講師のほか助手が4人来る。定員は親子
10組

- ・担当委員は、川上委員と若井委員

カ 成人学校「想像力を高めて『その時』に備える防災実践講座」

- ・同講座は10月から12月にかけて5回実施するもので、防災に対する意識が高ま
る中、東分館でも実施するもの。
- ・初回は熊本地震がテーマ、2回目は防災公園の機能の確認、3回目はカードゲーム、
による想定外対応訓練、4～5回は常災兼備食がテーマ。
- ・担当委員は、生形委員、柏倉委員、熊野委員（11/8、12/13 未定）、嵯峨山委員（11/8、
12/13 欠）

キ 成人学校「手書きを楽しむ一年賀状」

- ・10月31日から3週連続月曜に実施する講座で、年賀状を毛筆で色づけし、言葉
を書く。

担当委員は柏倉委員

ク 成人学校「むかしみちを歩く～奥多摩むかしみち～」

- ・11月25日に実施する単発講座で、8時に東分館をマイクロバスで出発し、奥多
摩の山道を7キロほど歩き、5時に戻る予定。
- ・10月11日に電車で実地踏査（杉山、生形委員）をする。

②企画検討する事業

ア 市民講座「やさしく学ぶ日本経済と暮らし（仮題）」

- ・日程や経済をテーマとすることは決まっていたが、新委員の提案や意見を取り入れ
企画することになった。以下意見等
- ・TPPを入れたらどうか。
- ・日本経済だけでは面白味がなく、ボーダーレスで学んだ方がいいのでは。
- ・グローバルなことと身近な接点をさぐったらどうか。
- ・財政再建や若年層のひずみも視点として入れたらどうか。
- ・マイナス金利を入れてもいい。
- ・講師は東京学芸大学の松川先生となっているが、生形委員と鈴木分館長で大学に伺
うなどして調整することになった。

イ 子育て世代対象講座（保育付き講座）

- ・来年1月中旬から2月中旬を目途に子育て世代を対象に実施したいが、2階図書館
の幼児向けお話し会では満員となるなど東センターへは足を運んでいただいでい
ることもあり、アンケートを取るなど何を希望しているのか探れるといい。
- ・貫井北でも子育て講座やっているので何か特色を出せるといい。
- ・いい講座なら遠くからも来てくれる。
- ・この種の講座は市役所や保健所でもやっているので、かぶらないことも大事。
- ・準備会を取り入れ、広く意見を聞くことで指向がわかるのでは。
- ・これまでの東分館で実施した講座をふりかえり、予め企画実行委員で十分に検討す
る機会としたいと思うが。

- ・準備会は来年度検討していくこととなった。

ウ コンサート

- ・現時点で白紙の状態であり、ご意見等をいただき検討したい。
- ・12月ならクリスマスをテーマに、1月ならニューイヤーコンサート等の手もある。
- ・プロもいいが、学生などの発表も新鮮味はある。

(3) そのほか

- ・月刊こうみんかん11月号への委員紹介記事の原稿依頼について1人当たり100字以内で原稿の依頼があった。
- ・野外研修事業に係わる実地踏査の旅費等について、実地踏査に委員が行った場合、1人のみ予算の範囲内で旅費等を支給することになったと事務局より話があった。
- ・企画実行委員の会議録については、確認いただき修正追加等がありましたら会議終了後1週間ぐらいの間に事務局まで連絡をいただきたい。
- ・市民講座と成人学校等の違いについては、資料配付があった。

(4) 次回会議日程について

10月4日(火) 午前10時から正午 集会室A・B

進行：柏倉委員

以上